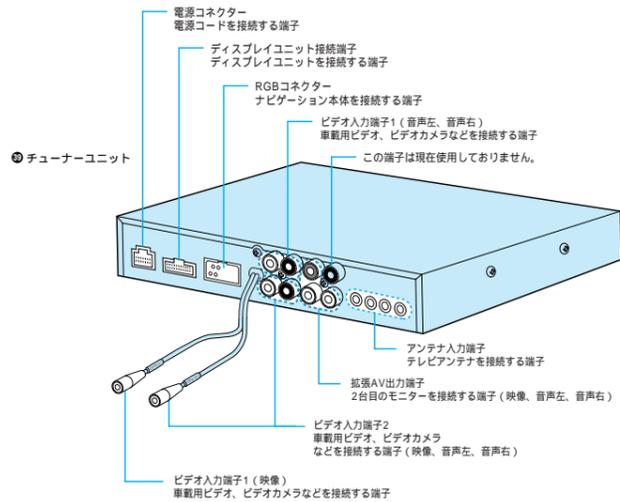
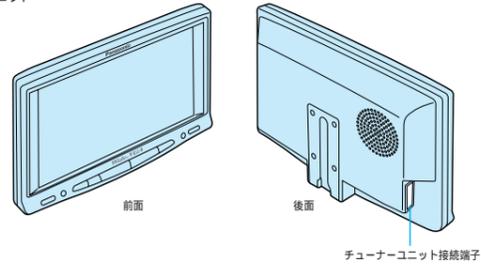


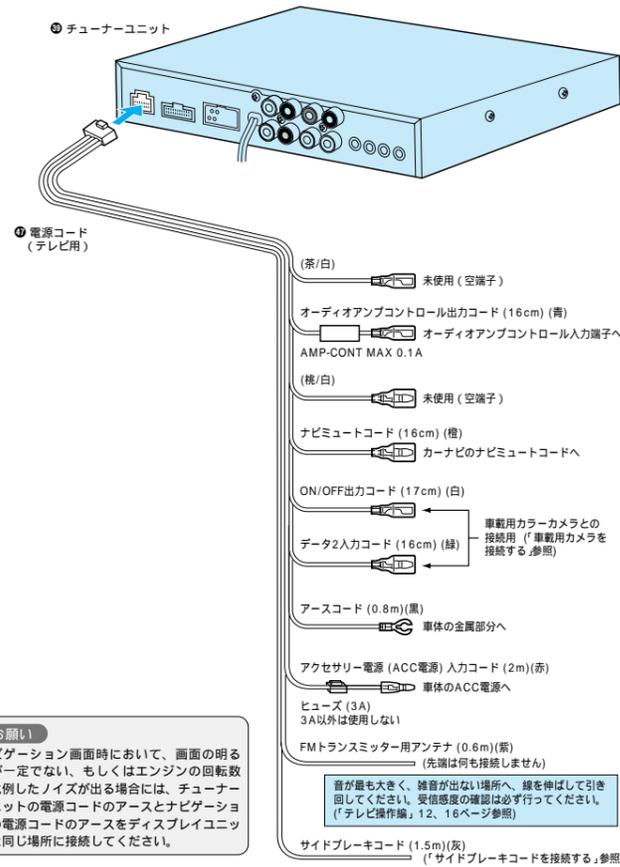
各部の名前とはたらき

③ ディスプレイユニット



電源コードを接続する

② チューナーユニット

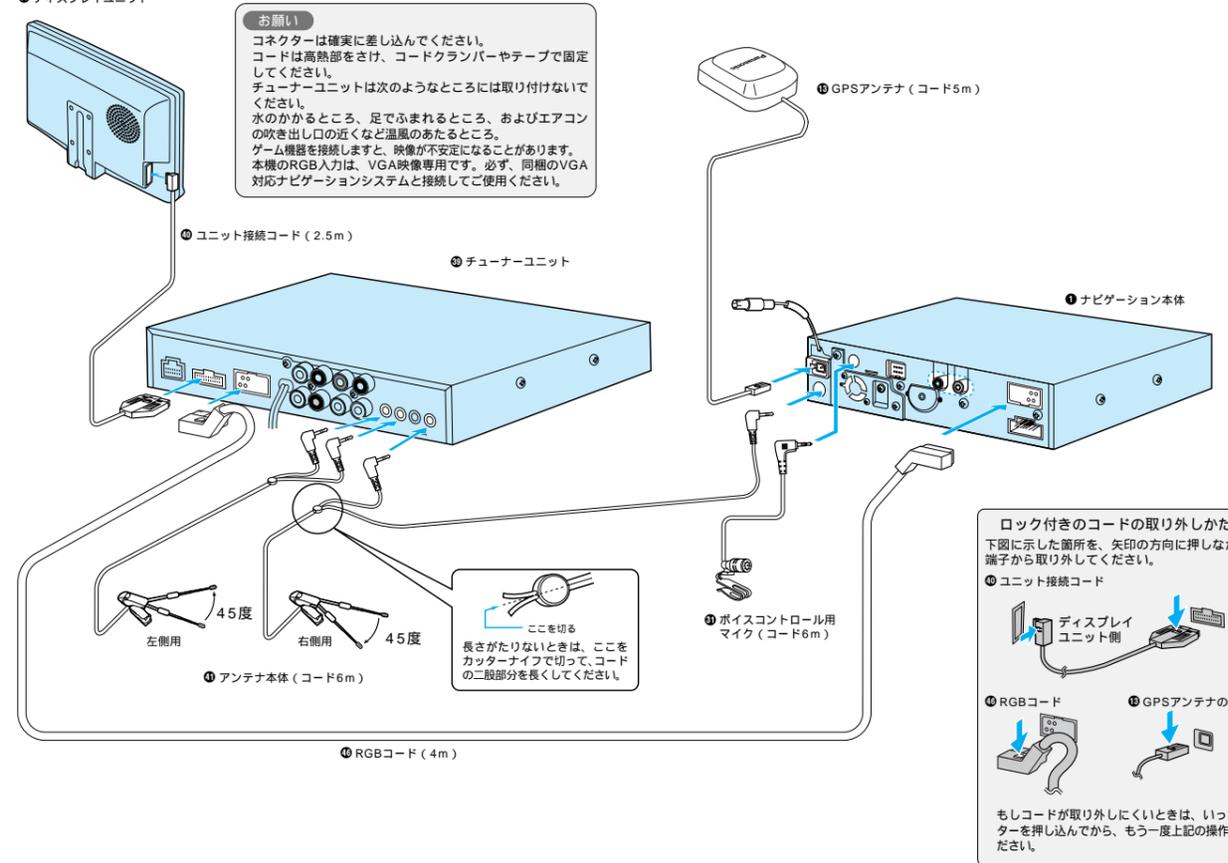


お願い
ナビゲーション画面時において、画面の明るさが一定でない、もしくはエンジンの回転数に比例したノイズが出る場合には、チューナーユニットの電源コードのアースとナビゲーションの電源コードのアースをディスプレイユニットと同じ場所に接続してください。

音が最も大きく、雑音が出ない場所へ、線を伸ばして引き回してください。受信感度の確認は必ず行ってください。(*テレビ操作編、12、16ページ参照)

ディスプレイユニット、チューナーユニット、ナビゲーション本体を接続する

③ ディスプレイユニット



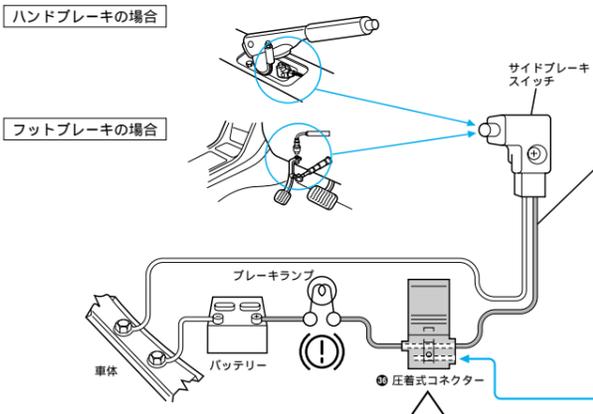
ロック付きのコードの取り外しかた
下図に示した箇所を、矢印の方向に押しながら、端子から取り外してください。

もしコードが取り外しにくいときは、いったんコネクタを押し込んでから、もう一度上記の操作を行ってください。

サイドブレーキコードを接続する

お願い
サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため配線は販売店または専門の業者に依頼してください。サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ
圧着式コネクタはテレビ用(1個)とナビゲーション用(4個)の2種類があります。お買い上げいただきました現物を確認していただき、下記のいずれかの図を参照し、接続してください。



サイドブレーキスイッチから出ている2本のコードのうち、常時、車体にアースされていない(サイドブレーキが解除の状態のとき)方のコードに接続してください。

ナビゲーション用電源コードのサイドブレーキコード(青/黄)とテレビ用電源コードのサイドブレーキコード(灰)をサイドブレーキスイッチの配線に必ず接続してください。

注) 部分には、圧着式コネクタを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。

圧着式コネクタの接続方法
圧着式コネクタを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。接続するコードが細い場合(0.3mm²以下)接触が不十分になりますのでご注意ください。

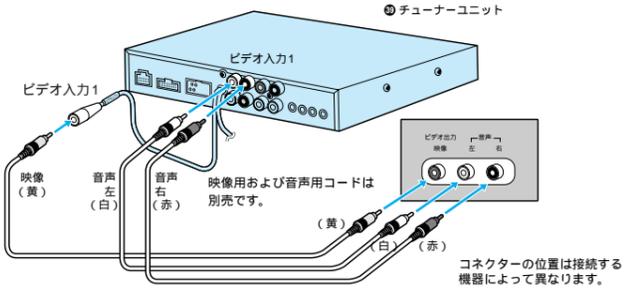
- ナビゲーション用電源コードのサイドブレーキコードの先端をコネクタの穴に通します。
- コードがコネクタから抜けられないよう注意しながらペンチ等でエレメントを押し込みます。
- パチンと音がするまで完全にカバーをかぶせます。

圧着式コネクタの接続方法

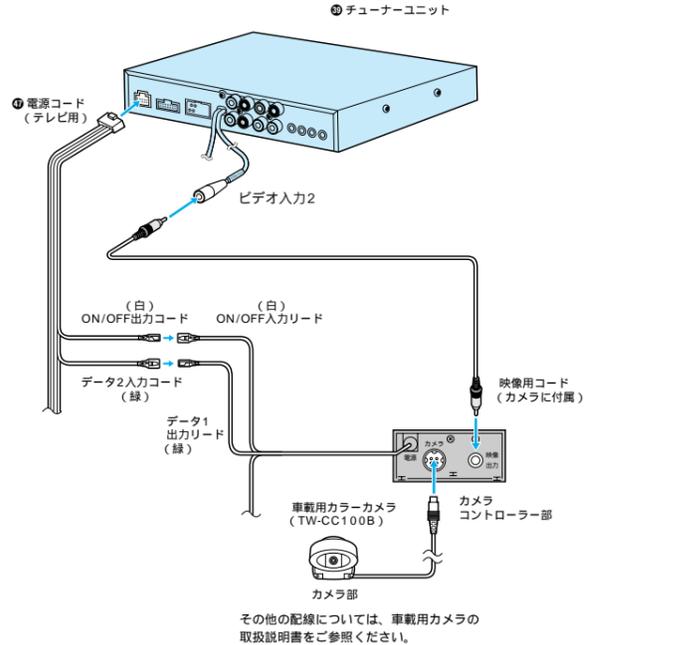
- テレビ用電源コードのサイドブレーキコードの先端に圧着式コネクタを取り付けます。ここまで差し込む。
- 圧着式コネクタをナビゲーション用電源コードのサイドブレーキコードに接続します。

他の機器と接続する

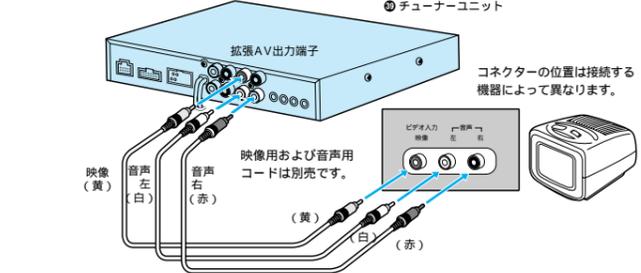
ビデオを接続する
本チューナーユニットに車載用ビデオやビデオカメラを取り付ける場合、以下のように接続してください。



車載用カメラを接続する
本チューナーユニットに車載用カメラを取り付ける場合、以下のように接続してください。ここではパナソニックTW-CC100Bを例にします。



2台目のモニターを接続する
本チューナーユニットにもう1台モニターを取り付ける場合、以下のように接続してください。



その他の配線については、車載用カメラの取扱説明書をご参照ください。